

## ウェルフェア イズ ラヴ

2024年7月25日 号

### 最近の福祉におけるキニナル話題（福祉の旬トピ ）

新型コロナウイルスの感染者が再び爆発的に増加してきていますね。

先日のニュースや新聞で、厚生労働省が有識者ヒアリングを実施したことが報道されていました。「5 類感染症」に移行し、検査や治療薬の公費支援も終了した今、「今後感染者が増えるようなことがあっても、国はこのやり方を継続していくのではないか。」と考えていたのですが…。その『国』が動き出した。驚かされると同時に、事態の深刻さを改めて教えられたように感じました。

7/23 の新聞報道によると、

- 入院調整が必要な地域があるが、医療提供体制はひっ迫していない。
- 「KP・3」（現在の主流）について、重症化などのリスクが高まっているという知見はない。
- 患者が熱中症とコロナ感染を区別することは難しいので、不調の際はなるべく受診をしてほしい。との状況のようです。

当事業所は、基本的に手洗い・消毒を重視し、マスク着用よりも、表情をお見せすること、聞き取りにくさの軽減を重視しておりますが、今後の動向に注意を払い、国や自治体の方針等に変更があるような場合には、当事業所の『感染症予防についての考え方』を変更する必要があるかもしれませんね…。

注意深く状況を見守りたいと思います。

### スタッフのヒトリゴト

先日の新聞記事に、「高松市内の栗林公園で、夏休み恒例のラジオ体操が始まった。」という記載がありました。私も小学生の時に、自宅最寄りの会場での「夏休み恒例のラジオ体操」に参加して、出席カードにハンコをもらった記憶がありますが…。もうここ何年もそんなハナシを聞くこともなく、「消滅してしまったか…」とっておりましたが、現在でも実施している地域もあるのですね。夏休みの風物詩（？）小学生のラジオ体操。皆様の地域の実施状況はいかがでしょう。

LOVE のラブラブな実践

最近、当事業所代表は主に、『認知症施策推進基本計画』の素案を読んでおりました。その素案に対するパブリックコメントを厚生労働省が募集しているとのことだったので、パブリックコメントを提出するかどうかは別にして、関心を持ったので、読んでおりました。

当事業所が今後始めたいと考えている、「認知症カフェ」を実施するにしても、参考になる点があると思いますし、現状の認知症施策についても、細部まで詳細に理解しきれていない部分があることも改めて気付かされました。まず何よりも、本年1月に施行された『共生社会の実現を推進するための認知症基本法』をしっかりと理解する必要がありますね。

新しく成立した法律や行政計画を正確に把握・理解することは、正直なところなかなか大変なことではあるけれど、事業所の代表として避けては通れないですね。ガンバリま〜す…。

県内の福祉イベント案内 他♪

高松市 生涯学習課が、「知的障がい者青年教室」（スキップクラブ）のボランティアを募集しております。ちなみに、当事業所代表もこれまで5年程ボランティアとして関わらせて頂いており、今年度も継続して関わらせて頂いております。

詳細はホームページをご確認下さいませ。

[「高松市知的障がい者青年教室（愛称：スキップクラブ）」ボランティア募集について | 高松市 \(city.takamatsu.kagawa.jp\)](http://city.takamatsu.kagawa.jp)

発行 社会福祉士相談所 LOVE

住所 〒761-8071 香川県高松市伏石町1562番地 伏石ハイツ第1 201号

電話 090-7780-7565

メール [you-19830818@outlook.jp](mailto:you-19830818@outlook.jp)

ホームページ <https://lovesocialworker.com/>

転載や拡散、配布大歓迎！！

来週号も乞うご期待♥